

大災と幼児教育

主幹 倉橋惣三

九月一日の大震、つゞいて大火。關東が被つた災害は、實に人間生活のあらゆる方面に涉りて、未曾有の不幸と悲慘とを與へたのであります。教育も亦非常の打撃を受け、初等教育、中等教育、高等教育、いづれも其の校舍を倒潰し、教具を焼失し、其の損害、殆んど舉げて數ふることが出来ません。我が、幼児教育界も亦其の厄難を免るゝことが出来なかつたのであります。

之れを單に東京市のみに見ても、幼稚園の焼失せる、官立一、公立十、私立三十三の多數に上つたのであります。公立としては約三分の二、私立としては約半数といふ大きな割合にあります。尙ほ託児所の焼失せるもの十四、残るもの僅に三四に過ぎないのであります。平常と雖も、東京市の幼児保育事業は、其の數に於て決して盛なりとすることが出来なかつたのであります。此の大慘害に對して、實に言ふところを知りません。

幸にして焼失の災を免れたものも、今尙ほあか／＼常態に復し得ない有様にあります。兎に角／＼開園の運びに至つたものでも、出席幼児數が平生の如くでないのは勿論、種々の方面に於て、多くの不自由と不完備の状態にあります。素より、今日の此の東京に於て、己むを得ざることには相違ありませんが、轉た寂寥の感に絶わません。

但し、災後、不幸なる罹災幼児のために、市内到る所に開設せられた保護事業は、其數に於ても、當事者諸君の熱心に於ても、實に特筆に値すべきものでありまして、急に應じ、機に臨む緊要の施設として、幼児保育の問題も亦決して忘れられて居なかつたのであります。市内の所謂大バラツク地には、東西本願寺、救世軍、同愛會、一燈園等によつて、直に托兒所の施設が始められ、其他にも亦、種々の方面の計畫が、日と共に起されて居ります。之れがために當局も亦大に意を用ひて居るのは言ふまでもありません、たゞに託兒所のみでなく、幼児のための診察、營養、慰安、娛樂、の方法も亦、それ／＼講せられました。たゞ、何分にも、其の必要範圍の廣大なこと、各方面に緊急の多事を極めて居るとのために、思ふ様には行き届かない點のあるのは己むを得ないことであると共に益々充實させなければならぬことであります。

二

斯うした事實を目の前に置いて、どうしても私達の胸に浮んで來なければならぬのは、將來の問題であります。すなはち、(一)、斯くも打撃を受けた幼稚園教育を、どうして復舊させようかといふこと。(二)、たゞに復舊ばかりでなく、従前からの希望を遂行して、新しい擴張と充實と實現するためにはどうしたらいいかといふこと。(三)それからまた、今度の事變が生んだ多くの幼児保護施設を、單に臨時のものとして終らせないで、我國の幼児保護施設の一般的發達の方へ導いてゆくにはどうしたらいいかといふこと。などの問題であります。而して之れ皆幼児問題關係者のために、困難ではあるが、併し、元氣を振ひ起させる問題ではありませんか。

此の際、東京市公立幼稚園協議會が、之等の問題に就て、必要の協議を重ね、實際的にも種々の盡力を試みて居ることは、頗る吾人の意を強ふることとあります。勿論、小學校の復舊さへ、容易でない

とされて居る場合とした、財政上の點からは、非常の困難のあることは、何人も諒することであり、しかも亦、罹災地に於ける目下の家庭状態、社會状態が學齡前幼児の幸福と正しい生活とを脅かして居ることは、實に甚しいものでありまして、現在としては幼児の問題ですが、其の結果としては、國民生活上の大きな憂慮とすべきことなのであります。生活の不規律、親の不注意、情操教育の缺陷、營養の不足といふ様なことは、舉げて數へれば數ふる程、吾人の心を暗くするものが多いのです、すなはち、教育上の點からは、今日こそ、社會が幼児教育のために、特に力をつくすべき必要に迫つて居るのであります。之れは、私達の言を俟たず、心ある市當事者も、區當事者も充分諒解して居ること、現に、財政上の無理を打ち破つても、此の教育上の切なる要求を充たすために、勇敢なる努力を示して居らるゝ方も尠もくないのであります。之れ實に、吾人の深く感謝するところであると共に幼児教育の理想に於て、更に無限の努力の必要を痛感せずには居られまいと云つて可い。

尙ほまた、此の不時の變災から起つた臨時の必要が生んだ幾多の幼児保護施設は、今に於ては實に臨時的急務として行あつてゐるものであります。其のいづれも皆、平時に於ても社會的に必要のあるものばかりでありまして、臨時の必要が終つた後も、之れを平時的社會的幼児保護施設の發達の機械たらしめてゆかなくてはなりません。嘗て、濃尾の大震に際して生れた石井氏の孤兒救濟が、あの偉大なる岡山孤兒院となり、我國孤兒保護事業の發達上の基本となつたと同じ様に、今日生れた幾多の臨時的幼児保護施設から、永久的な或る發達が繼續もれる様になければなりません。勿論、其の位置や方法に於て變化の必要もあり、今のまゝ續けるといふ譯ではありませんが、之れがもとゝあつて行つていゝものが多いと思ふのであります。いづれにせよ、お互の大に力をつくすべきです。